

# レファレンスだより 2024年5月号 No.258

福岡市総合図書館 図書サービス課 図書資料係 ☎092-852-0632

図書館では、情報を求める利用者に対して、図書館の資料と機能を活用して調査のお手伝いをする「レファレンスサービス」を提供しています。法律相談や物品鑑定などお答えできない質問もあります。「レファレンスだより」は、実際に寄せられた質問について、総合図書館が回答した事例の一部を紹介する情報紙です。

## ■レファレンス受付件数（2024年2月分）

参考	人文	社会	自然	郷土・文書
100	1,255	205	234	86
国際	国連	こども	ポピュラー	合計
305	34	564	696	3,479

（開館日 24日 一日平均 145件）

## 今月の特集！



# 水族館

この春、東区にある水族館「マリンワールド海の中道」は開業35周年を迎えました。巨大な水槽をのびのびと泳ぐ魚を眺めていると、思わず時間が経つのを忘れてしまいそうになります。水族館は、魚のほかにもイルカやペンギン、ラッコなどのかわいい生きものに出会える人気の施設です。

## 1 福岡の水族館の歴史

1910(明治43)年、県内初の水族館として箱崎水族館が開館。水族館は国内にも数えるほどしかなく、東洋一の規模を誇りました。国道3号着工のため、1931(昭和6)年に閉館しています。

1957(昭和32)年には、筥崎宮の参道脇に福岡水族館が開館。ミニ観覧車やミニ汽車が敷地内に併設され、子どもたちに喜ばれていました。

また、志賀島には町営の志賀島水族館がありました。(当時の志賀島は福岡市との合併前で志賀町)水族館の跡地は、児童公園になっています。

そして1989(平成元)年、東区西戸崎にマリンワールド海の中道が開業。建築家の磯崎新氏による設計で、外観は白い貝殻がモチーフです。

## 2 この動物、漢字で書くと？

海豹(アザラシ) 海豚(イルカ) 人鳥(ペンギン)



アザラシは、豹(ヒョウ)のように体に黒い斑点があります。イルカは中国では豚に似ていると考えられていること、ペンギンは二足歩行をする姿が人間のように見えることから、このように表記します。

## 3 激減した全国の水族館のラッコ

1994年には約120頭のラッコが飼育されていました。現在は、鳥羽水族館(三重県)の2頭とマリンワールド海の中道の1頭の3頭のみです。カナダやアラスカの野生ラッコを保護するため、ワシントン条約でラッコの輸出が禁止されたことが影響しています。近年、北海道には野生のラッコが生息していることが確認されています。



## 動物の数え方 「匹」と「頭」の使い分け

人間より大きい動物は「頭」、人間より小さい動物は「匹」を使います。例外として、人間にとって価値がある動物や、絶滅のおそれがある動物は「頭」を使います。

## 4 読むと水族館に行きたくなる！！

『日本の水族館五十三次 イラストで読む建築』

宮沢 洋、Office Bunga/編著 青幻舎 2022 523.1/-

『BRUTUS(ブルータス)』2024年3月15日号

特集記事は「通いたくなる水族館。」です。

### 〈参考文献〉

『懐かしの遊園地風景 かしいかえん だざいふえん いたうづゆうえん 福岡水族館ほか』アソシエ地図の資料館/編集

西日本鉄道株式会社/監修 アソシエ地図の資料館 2009

『ふくおか絵葉書浪漫 平原健二・畑中正美コレクション』

益田 啓一郎/編 海鳥社 2004

『福岡歴史探訪 東区編』柳 猛直/著 海鳥社 1995

『水族館哲学 人生が変わる30館』中村 元/著 文藝春秋 2017

『モノの数え方えほん』町田 健/監修 ふわ こういちろう/イラスト

日本図書センター 2015

？ 質問：市松模様のはじまりはいつか。江戸より前のことが知りたい。(人文科学)

💡 回答：以下のような資料があります。



①『日本史大事典 1 あ～お』

(平凡社 1992年) 2階C10 R210.03/二

p.496 市松模様：「石畳・霰(あられ)などとも言われ」「その発生はおそらく原始時代にさかのぼるものであろう。日本でも古く古墳時代の埴輪の服装にこの模様がみられ(後略)」

②『国史大辞典 1 あ-い』

(国史大辞典編集委員会／編 吉川弘文館 1979年) 2階C10 R210.03/一

p.340 霰(あられ)：「公家の装束に用いる織文様の霰と、近世の武家の装束に用いる染文様の霰がある。」「この文様は、すでに正倉院や東大寺伝来の幡(ばん)に用いた綾地浮文の錦にあり(中略)平安時代以来、束帯の表袴(うえのはかま)や女房の裳(も)の腰の浮織物の文様に用いて、その伝統を今に伝えている。」「霰を大形にしたのを石畳(いしだたみ)と呼ぶ」「石畳を近世は俳優の佐野川市松の使用から市松文様ともいう。」

p.657 市松模様：「公家の装束に用いる霰(あられ)地を大形にした模様で、『三条家装束抄』に上袴として「地は小石畳」とある

歌舞伎役者の佐野川市松の使用から評判になったことの記載もあり。

？ 質問：修道女の修道服の歴史について知りたい。(社会科学)

💡 回答：下記①で大まかな流れを把握できる。各会派で多種多様であり、②ではイラストを用いて、また③ではその発展や各修道会の特徴が説明されている。



調査に利用した図書館資料

①『新カトリック大事典 3 シヤ-ハキ』

(上智学院新カトリック大事典編纂委員会／編 研究社 2002年) 2階C10 R198.2/シ 禁帯出

p.176-177 修道服：歴史的発展などが記載されている。

②『図説服装の歴史 上』

(アドルフ・ローゼンバルク／著 エドゥアルト・ハイク／文 マックス・ティルケ／画 国書刊行会 2001年) 2階D7 R383.1/0 禁帯出

イラストと文章で説明有。女性の修道服はp.203で紹介される5点のみ。

p.199-202 聖職者の衣装 1400年-1800年(図版p.200)

p.203-204 聖職者の服装 近代数世紀における修道会の衣装(図版p.203)

p.205-207 西ヨーロッパ 修道会 修道士の服装(図版p.206)



③『修道院文化史事典』

(P.ディンツェルバッハー、J.L.ホッグ／編 八坂書房 2008年) 2階B9 198.25/シ

ベネディクト会、シトー会、カルトゥジヤ会など修道会ごとに述べられている。各会派で服装についての項目あり。

④『西洋コスチューム大全』

(ジョン・ピーコック／著 グラフィック社 1994年) 2階D19 383.1/ピ

主に中・上流階級の服装の変遷が時代ごとに分かるようになっており、イラストも多く説明もある。

まとまって扱われてはいないが、聖職者の服装についての記載あり。



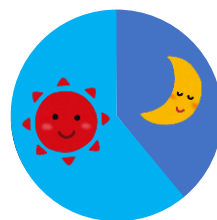
質問:宝暦12年の夏至は5月何日か。(自然科学)



回答:和暦5月1日(西暦6月22日)



調査に利用した図書館資料



- ①『暦の百科事典 2000年版』  
(暦の会/編本の友社 1999年) 2階E1 R449.03/3  
夏至の説明あり。その説明により、夏至とは旧暦5月、新暦6月21日頃であることが確認できた。
- ②『江戸近世暦:和暦・西暦・七曜・干支・十二直・納音・二十八(七)宿・二十四節気・雑節』  
(日外アソシエーツ株式会社/編集 日外アソシエーツ 2018年) 2階E1 R449.81/I  
宝暦12年の夏至が和暦5月1日(西暦6月22日)であることを確認した。
- ③『日本暦西暦月日対照表』  
(野島寿三郎/編 日外アソシエーツ 1987年) 2階E1 R449.8/2  
夏至についての記述はないが、和暦5月1日が西暦6月22日で間違いないことを再確認した。



質問:明代の詩人「高啓」の書いた作品をできるだけたくさん見たい。(国際)



回答:以下のような資料があります。

- ①『漢詩の事典』(松浦友久/編 大修館書店 1999年) 2階C14 R921.03/カ
  - ②『名人志 9 明朝(上)』(澹泊/主編 中国档案出版社 2001年) 中国語  
上記資料で人物を調べる。 2階A6 FR102CHI/282.2/TA  
高啓(1336-1374)。字は季迪(きてき)、槎軒(さけん)、青邱(丘)子(せいきゅうし)と号す。  
39歳という短い生涯に2000余首の作品を残している。
- (中国語資料)
- ③『全明詞 第一冊』(饒宗頤/初纂 張璋/総纂 中華書局 2004年)  
p.159-165 2階A17 F102CHI/921.5/RA
- (日本語資料)
- ④『漢詩大系 21 高青邱』(集英社 1980年) 2階B24 921/カ
  - ⑤『続国訳漢文大成 文学部 第20~23巻 高青邱詩集 第1~4巻』(東洋文化協会 1957年)  
2階B24 928/ジ
  - ⑥『中国詩人選集 2集 10 高啓』(吉川幸次郎/編集・校閲 岩波書店 1979年) 閉架書庫
  - ⑦『中国古典文学大系 19 宋・元・明・清詩集』(平凡社 1973年) 2階B24 928/フ
  - ⑧『中国文学歳時記 春(上下)、夏、秋(上下)、冬』(黒川洋一/[ほか]編集 同朋舎出版  
1988年) 2階B24 921/フ
  - ⑨『和刻本漢詩集成 第17輯 補篇 第1輯』(長沢規矩也/編 汲古書院 1987年)  
2階B24 921/フ



## 今月の一冊!

### 『羽根識別マニュアル 増補改訂版』

(藤井 幹/著 文一総合出版 2023年) 2階E2 R488.03/7

道端に落ちている鳥の羽根の美しさに心奪われ、羽根の持ち主はどんな鳥なのかと疑問に思ったことはありませんか。そんな時におすすめなのが、この本です。全315種が掲載されており、鳥の羽根を見分けるための情報が、第I章 特徴から検索する 第II章 羽根図鑑 第III章 ミクロの世界で識別する の3つの章に分けて紹介されています。識別のポイントが検索図(チャート)で整理されているので、羽根の細部まで観察して、持ち主を推理してみるのも楽しいのではないのでしょうか。羽根を収集する際の注意、羽根の洗浄および保管、撮影の方法や手順もカラー写真付きで紹介されています。

**使ってみました**⇒スズメを調べる。

巻末の索引でスズメを調べ、スズメ目スズメ科を確認。国内で記録されているのは3種で、拾う機会があるのはニュウナイスズメとスズメであるとの説明があり、それぞれ羽根のカラー写真が掲載されています。



## 総合図書館 専門図書 新刊案内

新着本の一部を紹介します。読んでみたい本がありましたら、気軽にお尋ねください。

	書名	著者名	出版者	請求記号
人文	ソ連の歴史	シェイラ・フィッツパトリック/著 池田 嘉郎/監訳	人文書院	238.07/7
	三淵嘉子と家庭裁判所	清永 聡/編著	日本評論社	289/ミヅ
社会	反資本主義：新自由主義の危機から<真の自由>へ	デヴィッド・ハーヴェイ/著 大屋 定晴/監訳	作品社	332.06/ハ
	日本の寄付を科学する：利他のアカデミア入門	坂本 治也/編著	明石書店	369.14/サ
自然	証明の読み方・考え方：数学的思考過程への手引き	Daniel Solow/著 西村 康一/訳	共立出版	410/リ
	不整地移動ロボティクス	永谷 圭司/編著 石上 玄也/共著	コロナ社	548.3/ナ



## 今月の展示 ~総合図書館2階 主題別(専門書)・国際・国連 展示のご案内~

毎月5つの部門でテーマ展示をしています。貸出も可能ですので、ぜひご覧ください。

《人文科学》 **日本の詩**

《社会科学》 **教育と子育て**

《自然科学》 **食の安全**

《国際》 **Welcome to Japan & Fukuoka!**

《IF RCI》 **「図書館の使い方」**

《国連》 **生物多様性について考えよう**